



放送大学栃木学習センター とちの実

第79号
平成23年7月発行

さようならアナログテレビ

3月の大地震で、我が家に2台あったブラウン管テレビのうちの1台が、台の上からみごとなダイブ。先に落下していた食器類の上にブラウン管のガラス面から着地して、あっけなく絶命した。落下防止の対策をしていなかったのが悪いのだが、25インチのどっしりとしたブラウン管がまさか落ちるとは思いもしなかった。まさに地震の威力恐るべしである。さて、家電リサイクル法に則って粛々と処分せねばと、郵便局で家電リサイクル券を入手し、所定の引き取り場所へと運んで行った。するとそこにはブラウン管のテレビがごろごろと並んでいた。地震のせいだけではなく、地デジ化による買換えのせいもあるだろう。かなりの数である。中には一見まだ見えそうな綺麗なものもある。景気浮揚につながるとはいえ、大変もったいない話である。

しかし、茶色じゃないのにブラウン管とはこれいかに、と思って調べてみると、ブラウン管のブラウンは発明者カール・フェルナンド・ブラウン氏から来ているようだ。

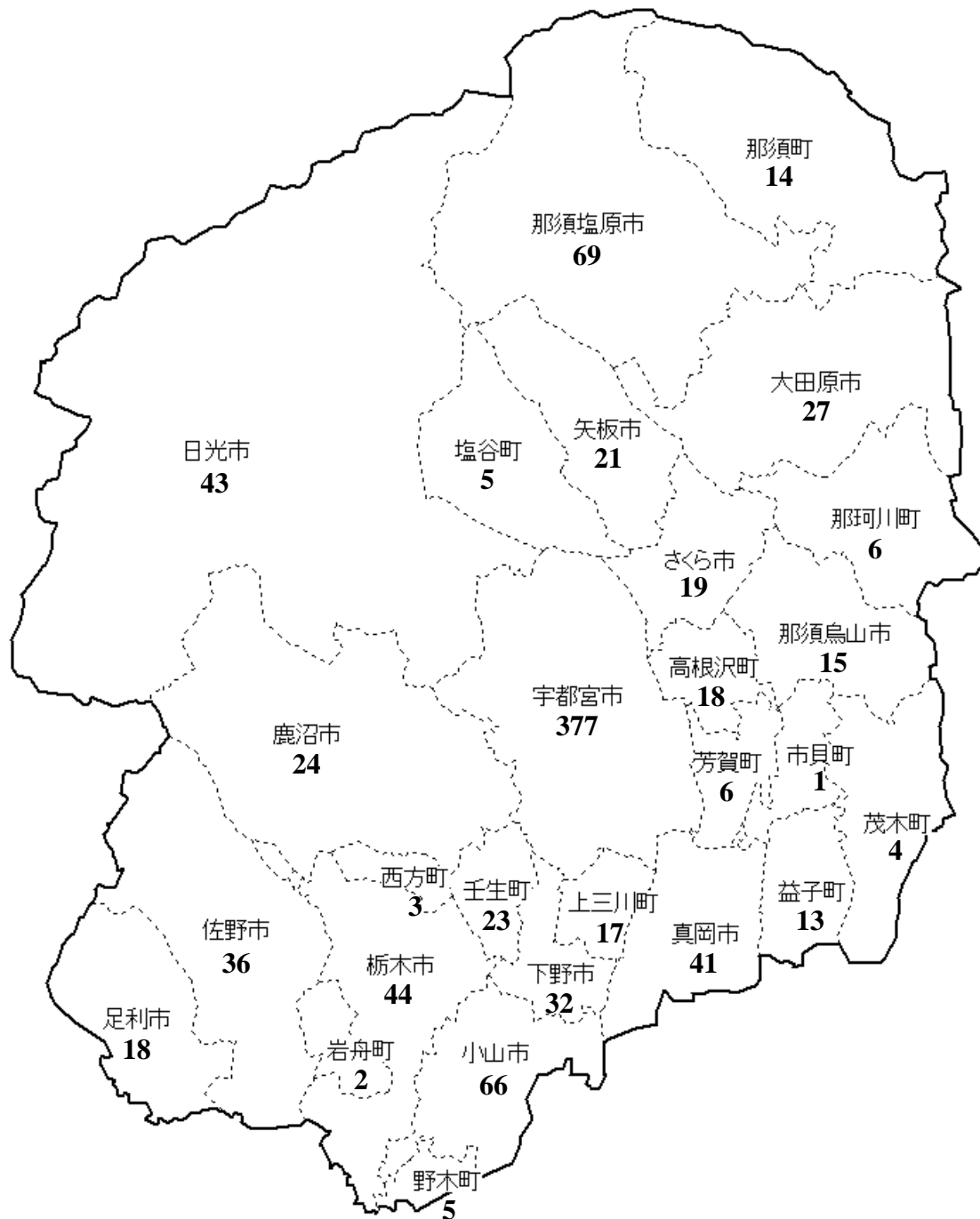
それはさておき、せめて無事だった我が家のもう1台は大切に、アナログ放送を最後まで見届けようと思い立ち、それから約3カ月、画面右上に「アナログ」の文字が出ていても、「ご覧のアナログ放送は間もなく見られなくなります」というCMがたびたび入っても、気にせずいた。しかし、7月に入ってついに「アナログ放送終了まであと〇〇日」と画面左下にドーンと大きな文字で表示されるようになってしまった。この位置に、この表示はとても邪魔である。映画の字幕や歌番組の歌詞に被ってしまって非常に読みにくい。というか読めない。しかも、スポンサーのCMに入るとこの表示は消えるのですよ！邪魔と承知の上で、ここに表示しているに違いない。うーむ、さすがにそろそろデジタル放送に切り替えねばなるまいか…。

日本での地上波テレビ放送が開始されたのは、1953年(昭和28年)2月1日のことである。まず白黒テレビ放送が開始され、1960年にはカラーテレビ放送、さらに、1990年代にはハイビジョン放送と、テレビの画像はより美しく精細に進化を遂げてきた。デジタル放送ではさらに画質が向上するといわれている。一方で、1990年代以降インターネットや携帯電話など通信技術も急速に進化した。携帯電話の普及や無線通信サービスなどの登場により、電波の周波数帯域が逼迫してきたのも地デジ化の理由の一つである。アナログ放送停波で空いた帯域は、携帯電話のほか、災害時の移動通信システムでの利用も検討されている。今後、放送と通信が融合した新しいメディアが生まれ、より安心・安全で、豊かな社会を支えることを願ってやまない。

アナログ放送の終了は7月24日である。

栃木学習センター客員教授 長谷川 まどか

平成23年度第1学期 栃木学習センター在学生の概要



平成 23 年度第 1 学期栃木学習センター在学生数

教養学部		大学院		県内外在学生数
全科履修生	637 名	修士全科生	17 名	県内在学生数 949 名
選科履修生	216 名	修士選科生	40 名	
科目履修生	89 名	修士科目生	4 名	
特別聴講生	4 名			県外在学生数 58 名
小計	946 名	小計	61 名	
合計	1,007 名			

教養学部 年齢区分別男女別人数

年齢区分	男	女	総計	年代割合
10代		6	6	0.6%
20代	61	61	122	12.9%
30代	93	125	218	23.0%
40代	67	205	272	28.8%
50代	48	108	156	16.5%
60代以上	119	53	172	18.2%
総計	388	558	946	100.0%

大学院 年齢区分別男女別人数

年齢区分	男	女	総計	年代割合
10代	0	0	0	0.0%
20代	1	2	3	4.9%
30代	7	5	12	19.7%
40代	5	7	12	19.7%
50代	13	9	22	36.1%
60代以上	10	2	12	19.7%
総計	36	25	61	100.0%

教養学部 人気科目ベスト10

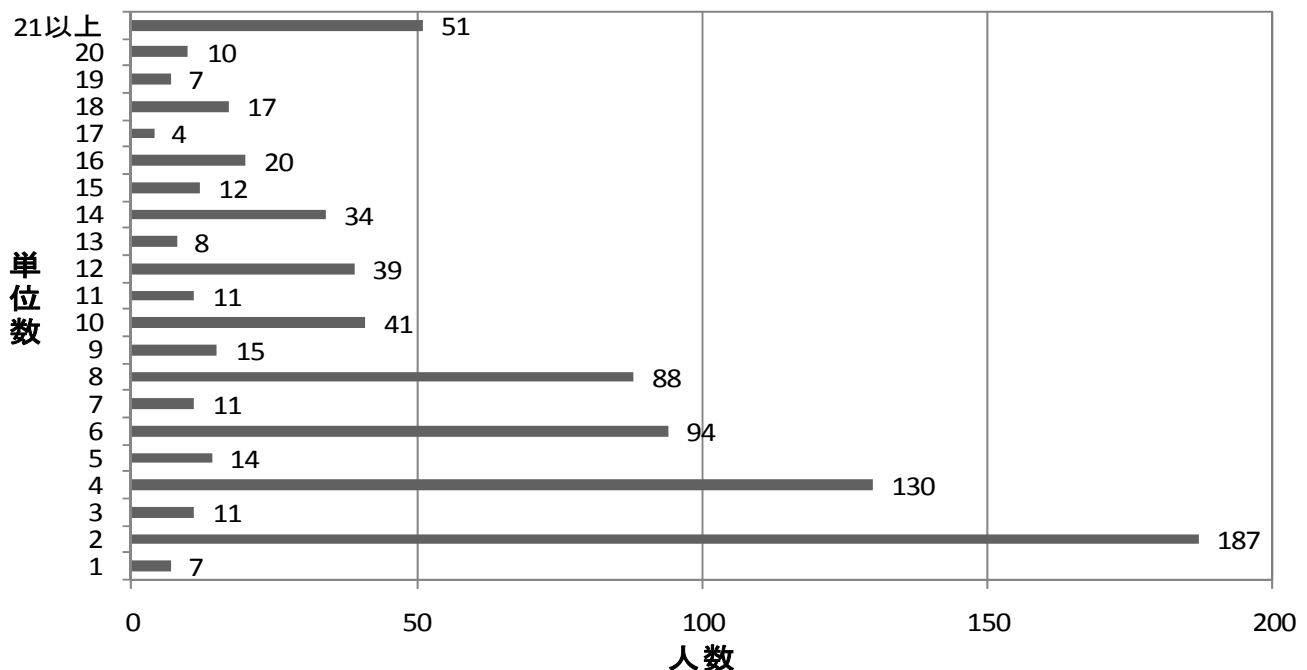
順位	科目名	集計
1	問題発見と解決の技法('08)	60
2	心理学入門('06)	55
3	英語の基本('08)	51
4	基礎からの英文法('09)	50
5	人体の構造と機能('05)	48
	疾病の成立と回復促進('11)	48
7	公衆衛生('09)	46
8	基礎看護学('10)	41
9	生命と環境の倫理('10)	40
10	こころとからだ('07)	36

大学院 人気科目ベスト5

順位	科目名	集計
1	都市環境デザイン論('10)	5
2	精神医学特論('10)	4
2	大学のマネジメント('08)	4
4	認知行動科学('06)	3
	現代教育改革論('11)	3
	法システムⅡ('07)	3
	途上国の開発政策('09)	3
	臨床心理学研究法特論('06)	3
	臨床心理面接特論('07)	3
	家族心理学特論('10)	3
	臨床心理学特論('11)	3
	現代地球科学('11)	3

●登録単位数別人数グラフ

1人あたりの平均登録単位数…6.65単位 今学期科目登録をしなかった学生…196名
 最多登録単位数…48単位




事務室からのお知らせ

単位認定試験についてのお知らせ

7月下旬より第1学期単位認定試験が始まります。大学院は7月22日（金）、教養学部は7月24日（日）よりそれぞれ実施されます。

単位認定試験日程

大学院 7月22日（金）～7月23日（土）
教養学部 7月24日（日）～7月31日（日）
【7月25日（月）と7月29日（金）、および試験後の8月1日（月）と8月2日（火）は閉所日となります。】



連日厳しい暑さが続いております。ご来所の際は暑さ対策にも十分ご注意ください。よろしくお願いいたします。

● 試験期間中のセンター開所時間および閉所日について

単位認定試験期間中は、センターの開所時間を以下のように延長いたします。また、試験後は通常期間の開所時間に戻りますのでご注意ください。

区 分	センターの開所時間	図書・視聴学習室の利用時間
単位認定試験期間	9:00 ～ 19:00	9:00 ～ 18:45
試験期間中の閉所日	<u>7月25日（月）、7月29日（金）</u>	
通常期間	9:30 ～ 18:00	9:30 ～ 18:00
閉所日	毎週月曜日、祝日	

● 試験に必要なもの

受験票	試験日の約1週間前までに「単位認定試験通知（受験票）」を送付します。 <u>単位認定試験を受験する際には、「受験票」と「学生証」が必要となりますので忘れずに持参してください。</u> *試験開始の5日前になっても、到着しない場合、あるいは紛失した場合は、大学本部までお申し出ください。
学生証	まだ学生証を受け取っていない方、有効期限の切れている学生証をお持ちの方は、速やかに学習センターにてお受け取りください。
筆記用具	鉛筆をご使用ください。なお、筆記用具は予備を含めて多めに準備をお願いいたします。ボールペン、サインペンなどは使用できません。

● 出題形式および持ち込み許可物品について

単位認定試験の出題形式は、択一式、記述式、両者併用式があります。また、科目により印刷教材等の持ち込みが認められることがあります。

受験票送付の際に同封されている「単位認定試験受験に際しての注意事項」には、出題形式や印刷教材等の持ち込みが認められる科目の一覧が記載されています。こちらで受験する科目の持ち込み可否、持ち込み許可物品を確認してください。

また、持ち込みが認められる科目の一覧は、センター内の掲示やキャンパスネットワークホームページにも掲載しています。

● 試験会場について

栃木学習センターでは、センター2階の大講義室、実験室および1階の実習室を試験会場として使用します。受験票にも会場名が記載されていますのでご確認ください。

試験は、複数の科目の試験を1つの試験会場で行います。座席は科目別に指定されておりますので、試験会場入り口近くに掲示してある座席表で席を確認の上、入室してください。また、試験の前には受験に際しての説明を行いますので、試験開始10分前には入室してください。



お車で来所予定の皆様へ

教養学部の単位認定試験期間中【7月24日(日)～7月31日(日)】は、駐車場の混雑が予想されます。

特に7月24日(日)は宇都宮大学のオープンキャンパスが開催されるため、かなりの混雑が予想されます。

学生の皆様には、この期間は可能な限り公共の交通機関をご利用くださいますよう、ご協力をお願いいたします。

● 試験結果について

60点以上が合格(単位修得)です!

試験結果は、8月下旬に送付される「成績通知書」によって通知します。「成績通知書」に、それまでに修得した授業科目の成績と単位数が記載された「単位修得状況一覧(単位認定書)」を同封し送付します。また、システム WAKABA から成績を確認することが出来ます。

成績評価	
④ 100 ～ 90 点	合格 😊
A 89 ～ 80 点	
B 79 ～ 70 点	
C 69 ～ 60 点	
<hr/>	
D 59 ～ 50 点	不合格 😞
E 49 ～ 0 点	

● 再試験について

通信指導や試験が不合格となった場合、または試験を受験できなかった場合については、次の学期に限り、科目登録を行わなくても単位認定試験を受験することができます。(ただし、学籍が継続していることが条件です。)なお、再試験にかかる授業料は不要です。

また、今学期で在学期間が終了する方が次学期に再試験を受験するためには、再入学(出願)の手続きが必要になります。出願期間中に再入学(出願)の手続きを行い、学籍を継続すれば再試験を受験できます。(他に履修希望科目などが無い場合の出願時の学費は、入学金のみとなります。)

第2学期科目登録申請および継続入学手続きについて

学生の皆さんには、次学期の学籍状況によって大学本部より「第2学期科目登録申請」または「継続入学関連書類」の各要項が届きます。出願および申請の際には、各要項や「学生生活の栞」を必ず参照し、お間違いのないよう、手続きをおこなってください。

次学期も学籍の続く方 → 平成23年度第2学期科目登録申請

大学本部より7月上旬に「平成23年度第2学期科目登録申請要項」が送付されます。科目登録開始の8日前になっても未着の場合は大学本部へお問い合わせください。

対象学生：次学期も学籍のある全科履修生、選科履修生、修士全科生、修士選科生

◆ 郵送での申請

8月10日(水)～8月31日(水)【大学本部必着】

◆ インターネット(システムWAKABA)での申請

8月10日(水)9:00～9月1日(木)18:00



学生生活の栞
教養学部 P.55～
大学院 P.40～

注意事項

- 学部生は、次学期の面接授業の申請も同時に行うことができます。
- 科目登録申請は、郵送またはインターネットによる申請のどちらかをお選びください。重複申請はできません。
- 全科履修生の方は、2年間(4学期間)科目登録を行わないと除籍となりますのでご注意ください。

※郵送で申請をされる方へ

必ず申請期間内に大学本部へ届くように郵送してください。また、郵送の際は送達記録の残る「簡易書留郵便」または「書留郵便」でお送りください。

今学期で学籍の期限が切れる方 → 継続入学用関連書類

再入学を希望する場合は、大学本部から送付される「継続入学用関連書類」にて入学手続きを行ってください。学習センター等に置いてある募集要項でも手続き可能です。

対象学生：今学期で学籍の期限が切れる全科履修生、選科履修生、科目履修生、修士選科生、修士科目生

◆ 郵送での申請

受付中～8月31日(水)【大学本部必着】

◆ インターネットでの申請

受付中～8月31日(水)24:00



学生生活の栞
教養学部 P.86～
大学院 P.64～

注意事項

- 集団入学及び共済組合を利用して入学された方には送付されません。募集要項をお取り寄せください。
- 単位が修得できない場合に備え、再試験のみの出願を希望する場合
出願票の「今回は再試験のためだけの出願である」の欄に○をつけて提出してください。全ての科目が合格となった場合は、出願が無効になります。
- 選科・科目履修生が、初めて全科履修生として出願する場合
「継続入学者用募集要項」では出願できません。新規の「学生募集要項」で出願してください。

今学期に卒業見込みの方



学生生活の栞
教養学部 P.86 ~

再入学（継続して学習）を希望する方

大学本部から送付される「継続入学用関連書類」および「科目登録申請」をよくお読みの上、手続きを行って下さい。

注意事項


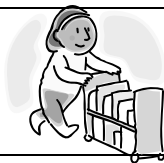
- 今学期で学籍が切れる方と次学期も学籍が続く方とでは、手続きが異なります。詳細につきましては「学生生活の栞」でご確認ください。
- 卒業見込みの方は、卒業した専攻（コース）以外の新コースに再入学（3年次学士入学）となり、既に本学で習得した単位が通算されます。

夏季集中科目履修生（看護師・司書教諭）の皆さんへ

- 在学生の方で夏季集中科目を履修中の方へ
貸出停止期間中でも夏季集中科目の放送教材の貸出は可能ですので、ぜひご利用ください。貸出期間は1週間、貸出本数は5本までです。
- 学生証について
出願時に写真票を提出された方は、学習センターに入学許可証を持参し、学生証をお受け取りください。学生証は放送教材貸出の際や、単位認定試験の受験に必要です。
まだ写真票を提出されていない方は、学習センターに写真をご持参ください。
- 通信指導の提出について

通信指導の提出期限は8月17日（大学本部必着）です！

通信指導問題は、印刷教材と一緒に送付しております。7月中旬までに届かない場合は、大学本部または学習センターまでご連絡ください。

	集中科目履修生	
	看護師資格取得に関する科目	学校図書館司書教諭講習
通信指導提出期限	 8月17日（水）【大学本部必着】 	
通信指導添削結果の送付	9月中旬 同時期に単位認定試験通知（受験票）を送付いたします。9月16日（金）までに届かない場合は、大学本部までご連絡ください。	10月上旬 10月9日（日）までに届かない場合は、大学本部までご連絡ください。
単位認定試験	<u>9月24日（土）もしくは9月27日（火）</u> * 受験日は、出願時または科目登録時に選択していただいた日になります。 <u>受験日の変更はできません。</u>	課題提出期限 <u>10月19日（水）【大学本部必着】</u> 通信指導に合格した方は、単位認定試験課題を上記提出期限までに提出してください。

卒業研究履修申請についてのお知らせ

卒業研究に挑戦してみませんか？

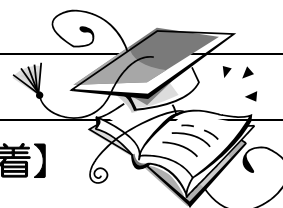
まもなく平成 24 年度卒業研究の履修申請が始まります。卒業研究は、全科履修生の選択科目です。(必修ではありません) 卒業研究を履修するためには、履修する前年度に、卒業研究申請書の審査により履修が認められることが条件です。

教員と直接ふれあうことの少ない放送大学において、卒業研究は、指導教員から直接指導を受けることの出来るまたとない機会です。その上、卒業研究は、大学におけるこれまでの学習の総仕上げの意義を持つものでもあります。

栃木学習センターにて「卒業研究の手引き」、「卒業研究申請書」を配布していますので、卒業研究の履修をお考えの方はぜひお問い合わせ下さい。

卒業研究履修申請書の提出期間

8月1日(月)～8月15日(月)【大学本部必着】



* 大学本部への卒業研究相談票及び質問票の提出も同日締切です。

* 学習センターの客員教員または近隣大学の教員の指導を希望する場合は、申請前に必ずセンター所長と面談をしてください。

客員教員による特別ゼミ開講のご案内

栃木学習センターでは、従来土曜日で開催していた土曜ゼミを特別ゼミと名称を変更し、開催日を土曜日に限らず開講することとしました。

今学期は4名の客員教員が特別ゼミを開講します。特別ゼミは、客員教員およびセンター所長が講師となっていく、少人数のゼミ形式の勉強会です。演習形式の学習を通じて、学問の方法論を身につけることと、学生と教員及び学生同士の交流を深めることを目的とし、毎学期開催しています。

ゼミの内容および申し込みにつきましては、折り込みの「第1学期特別ゼミの開講について」をご覧ください。皆様のご参加をお待ちしています！

平成 23 年度第 1 学期特別ゼミ開講一覧

講師名	ゼミタイトル	開講日	開始時刻
柏瀬 省五	英語発音の基礎と英詩朗読演習	5月より毎学習相談日に開講中	13:30 ～ 15:20
加藤 謙一	科学的な論文(報告書)作成のためのデータのまとめ方	8月3日(水) 8月10日(水) 8月17日(水)	13:30 ～ 15:40
陣内 雄次	研究を楽しむ ーヒアリング技法を中心にー	8月20日(土) *2回目の日程は参加者と相談して決定します。	13:00 ～ 17:00
長谷川 まどか	初心者のための Excel 入門講座	9月17日(土) 9月24日(土)	13:00 ～ 17:00

平成 23 年度 栃木学習センター公開講座開催のお知らせ

8月7日（日）に栃木学習センター公開講座を開催いたします。一般の方もご入場いただけますので、ご家族・ご友人を誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

自然災害と避難・減災

東日本大震災を機に、地震のメカニズムや、さまざまな自然災害と災害時要援護者対策に触れながら「自助」「共助」の取り組みについて考えます。



【第1部】地震はどうして起こるのか

～平成 23 年東北地方太平洋沖地震のメカニズム～

講師：伊東 明彦 氏（宇都宮大学教育学部教授）

【第2部】災害時要援護者対策 ～災害時要援護者の特徴と避難支援～

講師：鈴木 勇二 氏（放送大学客員教授，宇都宮大学名誉教授）

開催日時：平成 23 年 8 月 7 日（日）13:30 ～ 16:30

場 所：放送大学栃木学習センター大講義室

定 員：先着 100 名 一般市民（入場無料）

参加を希望される方は、電話またはFAXにて栃木学習センターへお申し込みください！

学習相談日程のお知らせ

7～9月の学習相談日程は以下の通りです。先生の都合により、日程が変更になる場合があります。必ず事前に学習センターまでお問い合わせの上、お申込みください。

日付	教員名	日付	教員名
7月20日（水）	鈴木 勇二	9月3日（土）	加藤 謙一
7月21日（木）	柏瀬 省五		日高 定昭
8月6日（土）	加藤 茂夫	9月7日（水）	鈴木 勇二
	日高 定昭	9月8日（木）	柏瀬 省五
8月11日（木）	柏瀬 省五	9月10日（土）	日高 定昭
8月13日（土）	加藤 謙一	9月17日（土）	陣内 雄次
	日高 定昭		長谷川 まどか
8月17日（水）	鈴木 勇二	9月21日（水）	鈴木 勇二
8月20日（土）	長谷川 まどか	9月22日（木）	柏瀬 省五
8月25日（木）	柏瀬 省五	9月24日（土）	加藤 謙一
8月27日（土）	加藤 茂夫		加藤 茂夫
	陣内 雄次		
8月31日（水）	鈴木 勇二	随時	鯨井 佑士

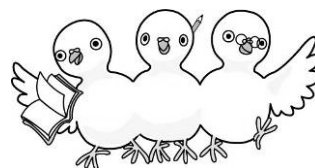
面接授業に関するお知らせ

● 第2学期面接授業開設科目一覧

第2学期面接授業の日程は下記一覧のとおりです。授業概要等につきましては、ご自宅に送付されます「平成23年度第2学期面接授業時間割表（北関東ブロック版）」をご覧ください。

※教科書指定のある面接授業科目をお申込みされる方へ

授業中に必要な図書（授業当日ご持参いただくもの）は、「教科書」として指定しております。教科書の指定がされている科目については、事前に書店等でご購入くださいますようお願いいたします。



◆ 平成23年度第2学期面接授業開設科目一覧 ◆

科目区分	授業名	定員	開講日程	担当講師
専門：社会と産業	世界と日本の食料問題と農政改革	50	10月15日（土）、16日（日）	秋山 満
専門：自然と環境	日本の地震活動	40	10月15日（土）、16日（日）	伊東 明彦
専門：生活と福祉	地域福祉の理論と方法	30	10月22日（土）、23日（日）	大石 剛史
専門：人間と文化	森鷗外と近代日本語	30	10月22日（土）、23日（日）	小池 清治
共通：外国語科目	中学英語でプレゼンテーション	20	10月29日（土）、30日（日）	渡辺 浩行
専門：心理と教育	子どものことばと発達支援	40	10月29日（土）、30日（日）	石川 由美子
共通：外国語科目	中国語（入門）	25	11月5日（土）、6日（日）	松金 公正
専門：人間と文化	近代日本の芸術論	50	11月5日（土）、6日（日）	岡田 三郎
基礎科目	初歩からのパソコン	15	11月12日（土）、13日（日）	児玉 晴男
専門：心理と教育	重い障害がある人への教育的対応	100	11月12日（土）、13日（日）	岡澤 慎一
共通：人文系科目	コミュニケーションの心理学	30	11月26日（土）、27日（日）	中村 真
専門：社会と産業	社会学的思考への招待	50	11月26日（土）、27日（日）	山尾 貴則
共通：社会系科目	企業経営と会計情報	50	12月3日（土）、4日（日）	中島 洋行
専門：心理と教育	特別支援教育学	100	12月3日（土）、4日（日）	池本 喜代正
専門：人間と文化	徳川権力の形成過程	100	12月10日（土）、11日（日）	本多 隆成
専門：心理と教育	メンタルヘルスの基本	50	12月17日（土）、18日（日）	吉野 啓子
専門：自然と環境	知能ロボット入門	30	12月17日（土）、18日（日）	尾崎 功一
共通：保健体育	サッカーの科学（審判入門）	30	1月7日（土）、8日（日）	十河 正博
専門：人間と文化	フランス食文化：19～20世紀	100	2月4日（土）、5日（日）	鯨井 佑士

● 仮成績の情報提供が始まります！

面接授業の受講生に対して、可能な限り早く成績評価をお知らせするため、学期の前半（10月15日（土）～11月13日（日））までに行われた面接授業の成績が、12月7日（水）に仮成績としてシステム WAKABA へ掲載されます。是非、履修計画を立てる上で、ご利用ください。

※【システム WAKABA（教務情報システム）→ 学生カルテ → 履修情報】から確認できます。

※この期間に実施した科目であっても、仮成績の情報提供ができない場合があります。

※詳細は冊子「平成23年度第2学期面接授業開設科目一覧（P.17）」をご覧ください。

平成 23 年度学生研修旅行のお知らせ

今年の研修旅行は、福島県会津若松市へ向かいます。見学地は「鶴ヶ城」「会津酒造歴史館」「飯盛山」です。

研修旅行は学生同士および客員の先生や職員との交流・親睦を深める絶好の機会です。

参加を希望される方は、折り込みの「平成 23 年度学生研修旅行のご案内」の参加申込書に記入のうえ、9月18日（日）までに参加費を添えてお申込みください。

皆様のご参加をお待ちしています！

開催日：10月8日（土）

募集対象者：本学に在学中の学生

参加費：3,500円

募集人数：40名（先着順、定員になり次第締切）



申し込み方法：栃木学習センター事務室まで代金を添えてお申込みください。
また、学生教育研究災害傷害保険に加入をされていない方は、この機会に加入をお願いいたします。（保険料は100円です。6年間補償の対象となりますが、連続して在学中であることが条件です。）

行程	
8:00	宇都宮大学出発
10:50	鶴ヶ城見学
12:00	昼食（わっぱ飯の昼食）
13:10	会津酒造歴史館（酒蔵見学と試飲）
14:10	飯盛山
18:20	宇都宮大学到着予定

交通事情により、時間が変更になる可能性がございます。
ご了承ください。



フランス語読書会のお誘い

フランス語読書会より参加者募集のお知らせが届きました。



フランス語読書会～ファール『昆虫記』を読む

しばらく前から学生有志とともにフランス語の原文でファールの『昆虫記』を読んでいます。フランス語の原文はむずかしいのでなかなか進みませんが、とても興味深い内容であり、じっくり読めばフランス語の読解力がついてきます。

現在フランス語を勉強中の方、前にフランス語を勉強したことがある方、一緒に『昆虫記』を読んでみませんか。既に読み始めていますので、途中から読むこととなりますが、参加を希望される方を歓迎します。興味のある方は鯨井まで問い合わせてください。

（センター所長 鯨井 佑士）

活動日時：毎月第1金曜日（原則） 15:00～17:00

図書・視聴覚学習室より

単位認定試験に伴う室外貸出停止期間について

単位認定試験の2週間前から単位認定試験終了日までは、放送教材及び図書の室外貸出は停止となります。

大学院生 7月9日(土)～7月23日(土)

学部生 7月12日(火)～7月31日(日)

* 貸出停止期間も室内貸出は通常通り行ってありますのでご利用ください。

また、夏季集中科目生の方は期間中も室外貸出を行っております。

(夏季集中科目生は、放送教材の貸出は5本まで可能です。貸出期間は1週間です。)

単位認定試験後の室外貸出について

単位認定試験期間翌日から学期の終わりまで、全ての科目の放送教材が室外貸出可能となります。(当学期に科目登録を行っていない科目も貸出できます。科目登録の参考や来学期の予習等にぜひご活用ください。)

平成23年度開設「特別講義」が揃いました。

特設コーナーへ配架しましたのでご利用下さい。

- ◆ 貸出本数 2本まで(放送教材とは別枠)
- ◆ 貸出期間 1週間

平成23年度開講特別講義一覧	種別
和紙彫塑の美を極める	DVD
日本漫画と文化多様性～世界に拡散する絵物語コミュニケーション～	DVD
藁の文化：欠かせない日本の意匠	DVD
アディクション～その現実と回復への支援～	DVD
江戸に咲いた和算の夢～数学者・関孝和物語～	DVD
渡り鳥の旅を追う	DVD
薬物治療に貢献する～病院薬剤師の役割～	DVD
近代小説の誕生ーバルザック「人間喜劇」をめぐる	DVD
広がる工芸の世界	DVD
国際ボランティア学への招待	DVD
生涯現役の社会へ～高齢者雇用の今～	DVD
生命起源の謎に迫るGADV仮説	DVD
ミャンマーインレー湖周辺の水環境	DVD
日本海の生い立ちを探る～山陰海岸ジオパーク～	DVD
森鷗外の原風景～石見人・森 林太郎～ ①津和野時代	CD
森鷗外の原風景～石見人・森 林太郎～ ②心の軌跡	CD
シャンソンの女王～エディット・ピアフ物語～	CD
朗読で追及する美しい日本語	CD
一葉と龍之介 ー文学と統計学の狭間から	CD
ワイン産業と地域ブランド	CD
インフルエンザ 1.感染症は不意にあらわれる～新型インフルエンザから学んだこと～	CD
インフルエンザ 2.インフルエンザの流行は糖鎖で決まる～鳥からヒトへ～	CD
50代からの英語	CD
50代からの中国語	CD

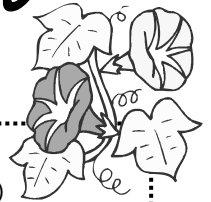
平成23年度推薦図書が揃いました！

特設コーナーへ配架しましたのでご活用ください。貸出希望の方は図書窓口までお申込みください。貸出冊数等は以下の通りです。

- ◆ 貸出冊数：大学院・・・6冊 学部・・・4冊
- ◆ 貸出期間・・・31日

No.	書名	著者名	請求記号	取扱区分
1	ベーシック環境六法（4訂）	淡路剛久 他 編	519.1/B39	禁帯
2	伊和中辞典（第2版）並装	池田廉 [ほか] 編集委員	873/Sh95	禁帯
3	常用漢和辞典（改訂第三版）	石井庄司 編	813.2/J85	禁帯
4	オセアニアを知る事典（新版）	小林泉、加藤めぐみ、石川栄吉、越智道雄、百々佑利子 監修	270/O75	禁帯
5	アフリカを知る事典（新版）	小田英郎 [ほか] 監修	240/A18	禁帯
6	総合調理科学事典（新版）	日本調理科学会編	596/So28	禁帯
7	特別支援教育大事典	茂木俊彦 編集代表	378/To35	禁帯
8	日本古代氏族人名辞典（普及版）	坂本太郎、平野邦雄監修	281/N71	禁帯
9	四季の花色大図鑑：花を調べる花を使う	講談社編	627/Sh34	禁帯
10	図解による法律用語辞典—辞書＋入門書の1冊2役！		320.3/Z6	禁帯
11	国際協力ガイド＜2011＞ この道にマニュアルはない！		333.8/Ko51/2012	禁帯
12	非営利組織論	田尾雅夫、吉田忠彦著	335.8/H54	一般
13	発達障害の子どもたち	杉山登志郎著	378/Su49	一般
14	精神保健・医療・福祉の根本問題	岡崎伸郎 編	369.2/Se19	一般
15	社会言語学のしくみ シリーズ・日本語のしくみを探る<7>	中井精一著；町田健編	810.8/Sh88/7	一般
16	幼児教育の原則—保育内容を徹底的に考える	無藤隆著	376.1/Mu93	一般
17	ユング心理学入門	河合隼雄著；河合俊雄編	146.8/Ka93/1	一般
18	在宅看護論—地域療養を支えるケア	櫻井尚子、渡部月子、臺有桂編	492.9/N55/21	一般
19	これからの「正義」の話をしよう	マイケル・サンデル著；鬼澤忍訳	311.1/Sa62	一般
20	はやぶさ、そうまでして君は	川口淳一郎著	538.9/Ka92	一般
21	生命の跳躍—進化の10大発明	ニック・レーン [著]；斉藤隆央訳	467.5/L23	一般
22	世界で一番美しい元素図鑑	セオドア・グレイ著；武井摩利訳	431.1/G79	一般
23	発達障害者の理解と支援	梅永雄二著	369.2/U73	一般
24	コミュニティ・カフェと市民育ち	陣内雄次、荻野夏子、田村大作著	361.7/Ko69	一般
25	よくわかる卒論の書き方	白井利明、高橋一郎著	816.5/Y79	一般
26	徒然草文化圏の生成と展開	島内裕子著	914.4/Sh43	一般
27	臨床心理士の仕事	佐野直哉編集	146.8/R45	一般
28	伝えるカー「話す」「書く」「聞く」能力が仕事を変える！	池上彰著	336.4/I33	一般
29	社会福祉を志す人のための法学	宇山勝儀、森長秀編著	321/Sh12	一般
30	関東むかし町歩き		291.3/Ka59	一般
31	城下町時代Map 関東編	新創社編	210.5/J67	一般
32	栃木県の歴史散歩	栃木県歴史散歩編集委員会編	291.3/To15	一般
33	英語と日本語で楽しむ日光：日光その歴史と美	大關篤英著	291.3/O98	一般
34	東国花の寺百ヶ寺ガイド—関東1都6県花の寺巡り	東国花の寺百ヶ寺事務局編	185.9/To23	一般
35	宮大工と歩く奈良の古寺	小川三夫著	521.8/O24	一般
36	宇都宮餃子公式ガイドブック＜2010→11＞	宇都宮餃子会編	673.9/U96/2010-2011	一般
37	神道原論	谷 省吾著	171/Ta87	一般
38	栃木県近代文学アルバム	落合雄三 [ほか] 編著	910.2/To15	一般
39	くじけないで	柴田トヨ著	911.5/Sh18	一般

キャンパススケジュール



7月

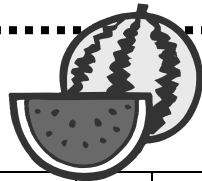
■は閉所日です。

日	月	火	水	木	金	土
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

【7月の行事予定】

- 22日 大学院：単位認定試験（～23日）
- 24日 教養学部：単位認定試験（～31日）
大学院：図書・放送教材貸出開始
- 29日 臨時閉所日

8月



日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

【8月の行事予定】

- 2日 単位認定試験後臨時閉所日
- 7日 公開講座「自然災害と避難・減災」
於：栃木学習センター大講義室 13:30～16:30
- 10日 第2学期科目登録申請受付開始
（郵送締切:31日, Web 締切:9月1日）
- 17日 通信指導提出期限（夏季集中科目）
- 19日 平成24年度修士全生出願受付開始
- 20日 教員免許更新講習修了認定試験（～21日）
- 31日 第2学期科目登録締切（郵送）
第2学期学部・院（選/科）募集締切

○面接授業日程○

- 6・7日 「知的障害を伴う人の生きがい」
「英会話初級」

9月



日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16

【9月の行事予定】

- 1日 第2学期科目登録締切（Web）
- 23日 閉所日（秋分の日）
- 24日 単位認定試験（夏季集中科目:看護）
- 25日 学位記授与式・入学者の集い
- 27日 単位認定試験（夏季集中科目:看護）

【編集後記】

いよいよ単位認定試験が間近に迫ってきました。連日厳しい暑さが続いております。日頃の成果を発揮できるよう体調を整えて試験に臨んでください。

8月7日（日）には栃木学習センターにて平成23年度第1回公開講座が開催されます。ご家族ご友人お誘い合わせの上、ぜひご参加ください！

放送大学栃木学習センター

〒321-0943

宇都宮市峰町 350（宇都宮大学構内）

T E L 028-632-0572

F A X 028-632-0570

E - m a i l tochigi-sc@ouj.ac.jp

Homepage

<http://tochigi.sc.ouj.ac.jp/>

*「とちの実 第79号」は7月現在で栃木学習センターに在籍のある学生にお届けしています。
次回の発行は9月の予定です。